

これだけ覚えれば
電装DIYマイスターになれるかも!?



ドライブレコーダー
やレーダー探知機の取り
付けを始め、ディスプレイオ
ディオやスピーカーの装着・交
換などクルマの電装DIYでは、
事故やトラブルを防ぐため、いくつ
か覚えておきたい事柄がある。
そこでドラレコの取り付けを例
にして、重要項目をピック
アップしてみた。

初めての

カー電装DIYで 知つておきたい 10の事柄

ショートと感電を防ぐため 最低限守りたいこと

クルマの電装DIYにおいて、も
つとも注意しなければいけないトラ
ブルや事故といえば、ショート(短絡)
と感電だ。12Vや24VとAC100V
の家庭用電源に比べて低い電圧な
で、なめてかかっている人も多いと
思うが、車載バッテリーから流れて
いる電流は数十A以上と大きく、火
災や人命に関わる事態も招きかねな
い。そのため、カー電装DIYにおい
ても様々な注意喚起がなされている
というわけだ。

配線作業中はあらかじめバッテリ
ー端子を外しておくこととよく言わ
れているが、たとえば直接電源には
接続されていない、リヤカメラの映
像ケーブルの配線作業では、そこま
でする必要はない。もちろん大電流
が流れる配線作業をする際には必須
だが、電気に対する知識があれば効
率よく作業ができるというわけだ。

そこで、駐車監視機能付きのドラ
イブレコーダー装着を例に、工具の
選択から作業時の注意点など、順を
追ってピックアップしてみた。まずは取
り付け説明書の汎用版だが、きっと
役に立つはずだ。